

2015年1月～2021年4月に当院にて肺癌疑い病変に対して肺部分切除術を受けた患者さんへ

研究:「術中迅速病理診断における腫瘍浸潤径評価の検討」の実施について

1. 研究の対象

2015年1月～2021年4月に当院で肺癌疑い病変に対して、肺部分切除術を実施し、術中迅速病理診断を行い、肺部分切除のみで手術を終了した方。

2. 研究目的・方法

当院では肺癌疑い病変(術前に確定診断がついていない)に対しては、術中に腫瘍部の肺部分切除を施行し、迅速病理診断結果を参考として術式決定を行っています。この研究では術中迅速病理診断の正確性とその課題につき後方視的に検討を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:カルテ番号、病理検体番号、治療内容、最終生存確認日 等
試料:組織標本(肺)

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2022年9月末、症例数は約150例

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表する予定です。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

【研究機関】 国立病院機構 四国がんセンター 呼吸器外科

【研究責任者】 柳光 剛志

【連絡先】 〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲160

国立病院機構 四国がんセンター 呼吸器外科

TEL: 089-999-1111(代表) FAX: 089-999-1100

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい